

職員による自己評価

A 環境面

- 日によってはスペースが狭いと感じることもある。
- 十分なスペースだと思う。
- 送迎などで一時的に職員の数が少ないと感じることもある。

B 児童への支援内容

- 研修を受けた職員からフィードバックを受ける機会がある。
- 難しい支援が多いが、なるべく共有できるように努力している。
- 一人一人に必要な支援を取り組んでいて、色々と工夫されている。
- 学校終了時は活動が固定化されている所があるので、新しい活動も見つけていきたい。
- 支援の優先事項を定めて、ミーティングで周知し確認している。

C 関係機関との連携

- 部会に参加している。
- 関係機関との連携は少ないと感じる。
- 学校とは十分に連携を取れている。

D 保護者への説明責任・信頼関係

- 後回しになってしまう事が多いので、Instagram等のSNSでの情報発信を増やしたい。
- 個別支援面談で丁寧に説明することができている。
- 日々の引継ぎや月一の報告書で、児童の様子を丁寧に伝える事ができている。

E 非常対応

- 避難訓練の回数を増やした方がいいと思うが、反面これ以上行いう事が難しいと思う。

保護者による評価

A 環境面

- 活動スペースが若干狭いと感じる。
- 十分な活動スペースである。

B 児童への支援内容

- 丁寧に支援をしてくれている。
- 長期休みのプログラムが多彩で、楽しそうだった。

C 事業所からの情報発信

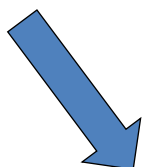
- 月まとめのプリントを丁寧に作成してくれている。
- 写真をただけて、どんな表情で活動を行っているのかが知れて良かった。
- コロナ渦で仕方がない部分もあるが、父母会の開催をしてほしい。

D 非常対応

- 特段ご不満に思われているご家庭はなかった。

※希望

- ・法人恵和の他事業所の見学会を行ってほしい。
- ・勉強会を開催してほしい。
- ・成人期になった際にどんなことが必要か教えてほしい。
- ・畑などの活動を行ってほしい。
- ・様々な材料を使った創作をしてほしい。
- ・スタッフの顔と名前が載っている一覧表が欲しい。
- ・朝送迎の時間を事前に知りたい。
- ・買い物プログラムを定期的に行ってほしい。
- ・土日にイベントを開催してほしい。
- ・お仕事体験に参加したい。
- ・ヨガや体操などを取り入れてほしい。
- ・学校などで疲れている時に、1人でゆっくりする時間を取れるようにしてほしい。



## 事業所内での分析

### 【共通点】

個別支援計画や日常の支援では、事業所が行っている支援が保護者の方に伝わっていました。

またプログラムなども工夫して行っています。

利用料や支援計画の説明もしっかりとできていると感じました。

### 【相違点】

環境・体制面では意見の相違が顕著に見られました、保護者からの評価ですと概ね適切であるとの意見が殆どでしたが、職員からはどちらとも言えないとの意見が多く拝見されました。職員から見ると活動によってはスペースが狭く感じたり、日によって職員を増やしたいと感じている所だと思います。

この点は通所前に見学された後は、活動の様子を見る事が少なくその時の印象での回答になっているのではないかと感じました。

## 分析・検討してみて…

### 事業所の強み

- 個別支援に沿った丁寧な支援と、モニタリング。
- 長期休みの多彩なプログラム。
- ご家庭への引継ぎが丁寧に行えている。
- 成人の施設での経験がある職員が多く、様々な作業の練習を行える。
- 法人本部にプールがあり、コロナ渦でもプール活動を提供できた。
- 社会性を養う活動が多い。

### 事業所の改善点

- 中学部、高等部の児童が多くなり、成長に伴い体も大きくなっている為、スペースが限られてきているように感じる。
- 学校時のプログラムの充実。(創作を増やす等)
- 関係機関との連携を増やす。
- SNS での情報発信を定期的に行う。
- 保護者会等のイベントを行い、保護者同士が交流できる場を増やす。

## 事業所の改善への取り組み

- 部屋を広げることは出来ないが、家具等を見直す事で広く使えるようにする。
- 室内活動時、グループ分けを行い、体を動かすグループと室内で創作や自立支援を行うグループに分けることで、様々な活動を提供する。
- 自立支援協議会やカンファレンスに積極的に参加する、併用先の事業所と積極的に連絡をとる事で、関係機関との連携を増やす。
- 次年度以降のアンケート様式の検討を行い、よりご家族の声を聞けるような体制を整える。
- コロナ禍の為、社会経験をする活動が少なくなってしまった。今後は公共交通機関を利用した外出などを増やしていく。

### ～自己評価を行っての事業所としての感想など～

- アンケートの回数を重ねていく事で、より多くの希望や改善点を聞くことができていると実感しました。その中で昨年度のアンケートにあった「活動中の写真が見たい」といった声に写真をお配りする、Instagramで情報発信を行う等ご好評いただきました。
- 公共交通機関や外食などの活動も希望が多く散見されたが、コロナ禍だったの為少ない実施回数になってしまった。
- アンケートのひな形を使用して行っているが、毎年同じ質問になってしまうのと、実態に合わない質問欄があることが分かった。必要であれば独自のアンケートシートを作成する事でより保護者の意見を吸い上げる事ができるのではないかと感じた。

事業所名 \_\_\_\_\_ ピース和田町

担当者 \_\_\_\_\_ 所長 原 駿介